



アミール・ツアルファティ
[2025年3月2日 ニュース速報]
<https://youtu.be/L79m-ndIJQM>

みなさん、こんにちは。アミール・ツアルファティです。非常に驚くべき 2 つの事柄について、重要な最新情報をお伝えしたいと思います。さて、皆さんが接続して、シェアボタンを押すのを待ちます。皆さんはご存知ないかも知れませんが、共有ボタンをクリックしてメッセージを広めることに、ものすごい威力があるのです。それでは、皆さんがどこで見ているのか、教えてください。ここのチャットを見ているので、皆さんがどこで見ているのかを書いていただけるととても助かります。アメリカのニューメキシコ、南アフリカのケープタウンで見ている人たちもいます。南アフリカで見ている人が他にもいますね。他にはどこかありますか？フロリダから。こんにちは。エチオピア。わあ、エチオピアの人たち。さて、ご覧の通り、私の家の中で唯一静かな場所は防空シェルターです。ここに写っているもので、私が防空シェルターの中にいることがわかるでしょう。



さて、皆さんが知っておくべき、2 つの非常に重要なことです。まず 1 つ目。我々は、ガザへの人道援助をすべて打ち切りました。しかし我々は、トランプ政権と全面的に連携し、水道と電気の供給を停止する予定です。想像できますか？我々はガザに水と電気を供給しているのです。我々と戦い、我々を強姦し、殺し、焼き殺し、人質に取る者たちです。私たちは、その段階に進もうとしています。もし、それがうまくいかず、彼らが新たな合意に同意しなければ、つまり、初日に人質の半分の解放、そして 45 日後に残りの半分の解放することを要求し、もし彼らがそれを受け入れることに同意しないなら、イスラエルは 40 万人の予備兵の動員することの承認を、数時間前に得ました。これは、同国史上最大規模の予備役兵士の動員となります。我々は、10月7日以降に行ったことよりも大きなことを準備しています。ということで、我々は、ハマスにチャンスを与えています。まず、人道支援を停止し、次に、翌日には水と電気を遮断します。そして次に、それがうまくいかなかった場合は、本格的な攻撃です。さて、私はどうしてそれを知っているのか？まず、もちろん、政府がこの前例のない数

の予備兵を承認しました。第二に、水曜日にイスラエル軍の新しい司令官が就任する予定で、彼は、就任の数日前にすでに計画書の閲覧を要求し、そして彼はすでに、こう言いました。「いや、これでは十分ではない。もう一度最初からやり直して、これよりもっと強力なものを計画してください。」今は歴史上非常に特異な時期で、アメリカの方が、イスラエルよりも敵を破壊することに熱心です。言い換えれば、ハマスに対するアプローチにおいて、我が国の政府よりもはるかに戦闘的な政権が誕生したのです。私に言わせれば、その理由は、トランプは、私たちを我々自身から救う必要があるからです。メディアに支援された左翼進歩主義リベラル派は、発狂しています。彼らは今、人質全員を返せと言います。赤ん坊のように。彼らは、そんな風には行かないことを理解していません。ハマスが最新の合意に同意した唯一の理由は、ヒズボラが消滅し、イランが粉碎されたから、それが理由です。そうでなければ、彼らはノー、ノー、ノー、ノーと言っていたのです。我々がただ頼んだり、要求しただけで、彼らが人質を解放することはありません。彼らに圧力をかけて「はい」と言わせなければならないのです。そして、人道支援を止めることが...ちなみに、ガザには過去44日間で、20万台以上のトラックに積まれた食糧や物資が届けられました。地球上の他のどの場所よりも多く。彼らは今後6か月間必要となる量よりも多くの食料と医薬品を備蓄しています。良いですか？メディアは、皆さんを騙しているのです。彼らは飢饉について話し、彼らは「心配だ」と言っています。聞いて下さい。まず第一に、国際法では敵の領土内で敵に渡るとわかっている場合、人道援助の停止の正当な理由となります。しかし、第二の理由、こちらが重要なことで、イスラエルは、ハマスをこれまで生き延びさせてきたのは、唯一、人道援助であることを知っているのです。ですから、私が言いたいのは、私たちはそれを中止し、水を止め、電気を止めます。そして、これまでよりずっと優秀な新しい指揮官と共に…これまでの指揮官と比べれば、誰でもマシです。我々は、皆さんの想像よりもずっと激しく攻撃するつもりです。地獄の門を覚えていますか？私たちが言った地獄を覚えていますか？地獄が始まる。これらすべてが、もうすぐ起こります。これが、私が皆さんにお知らせしたい、一つ目のことです。繰り返しますが、当初、停戦協定は2つの段階に分かれていて、第一段階が完了しました。イスラエル人の人質33人とタイ人の人質5人が無事に帰還し、それから8体の遺体が返還されました。残念ながらその中にはシリ・ビバスさん、アリエル君、クフィル君の遺体も含まれています。しかし、現在、第2段階は当然ながら実現不可能です。なぜなら、我々は、ハマスが権力の座に居続けることを認めませんから。そこで、どうなるかという、イスラエル、というよりトランプ政権が、

新たな取引を提案しました。新たな合意とは、停戦をさらに42日間、または45日間延長し、初日に、彼らは、私たちに生きている人質と死んだ人質の半分以上を渡さなければなりません。生きている人質が12人、死亡した人質が18人。そして最後の日に、すべてがうまくいけば、残り的人質全員です。ハマスはそれを拒んでいます。

さて、ハマスを支持しているのは誰だと思いますか?エジプトとカタールです。誰が彼らを仲介者と呼ぶのか分かりませんが、彼らは仲介者ではありません。彼らはハマスを全面的に支援しています。言っておきますが、ハマスはエジプトやカタールからの、全面的な後ろ盾、支持、活力、さらに指導を受けています。ということでイスラエルは、今後数週間以内に最大数の予備兵を動員することを承認しました。40万です。念の為に言えば、10月7日の時点では、わずか32万人だったのが、今、40万人という前例のない数字です。

これが、皆さんにお伝えしたかった最新情報の一つ目、次にお知らせしたいのは、シリアについてです。イスラエルは新たな線引きをしており、過去48時間以内に、イスラエルは現政権に対し、脅迫だけでなく、実際に行動を起こしました。基本的にアルカイダとその地方支部であるハヤト・タハリール・アル・シャーム (HTS) で構成され現政権に、イスラエルは、次のことを非常に明確にしました。A、ダマスカス南部において、その存在を認めない。B、ドゥルーズ派には絶対に触れるな。彼らは我々の同盟だ。そのため、もし彼らに何かをするなら、我々が軍事的に助けに行く。そしてイスラエルはまた、パイロットプログラムを実施し、パレスチナ人の代わりに、ドゥルーズ派に仕事を与えています。私たちは、これらの悪魔たちとこれ以上関わりたくないのです。しかし、イスラエルはさらに、シリア南部のドゥルーズ派に、喜んで人道援助を送っています。私たちは同盟を結成し、私たちは新たな現実を作り出し、南シリア、加えて言うならスウェイダ県も、主にドゥルーズ派とキリスト教徒で構成される、独立した郡になる予定で、イスラエルを除いて、中東で唯一、イスラム教徒が大部分を占めていない実体となります。イスラエルは、新たな防衛線として、現在建設中の自国の拠点だけでなく、我々の同盟が人員を配置し居住する緩衝地帯を構築しています。ですから、私たちの目の前で前例のない出来事が起こっています。

それから...ほら、近代国家としての我が国の歴史で初めて、私は、観光客をヘルモン山まで連れて行き、そして、山全体を見せ、今や全てをイスラエルが支配していると伝えます。これまで、私は観光客をヘルモン山へお連れし、そこを見せながら、「ご覧ください、こちらがイスラエル側、あちらの高い位置にあるのがシリア側です。」—もうそれはありません。イスラエルはヘルモン山全体を支配しました。私はシリアの位置を見せるために、観光客をゴラン高原に連れて行ったものです。もう、シリアではありません。緩衝地帯の大部分は、現在、イスラエルの管理下にあり、そしてイスラエルは、非武装状態を維持しなければならないと宣言しました。そして指導者ジョラニの政権が軍隊を派遣し始めたとき、我々は発砲、攻撃し、彼らは向きを変えて逃げていきました。私たちは新しいルール、新しい境界、新しい国境、新しい現実を設定しています。ですから、ガザには新たな現実があり、そしてシリア国境には新たな現実があり、そしてレバノンにも新たな現実が存在します。

レバノン国内に我々の拠点がある5箇所あり、そして私たちは、ほぼ毎日、ヒズボラの疑わしい動きを全て攻撃しています。しかしヒズボラは、反撃すらしません。さらに付け加えると、レバノンの政治家やメディア関係者の間で、「Pワード」を言う人がますます増えています。ご存知のとおり、FワードやSワードは使ってはいけない言葉ですが、Pワード、つまり「平和」は、レバノン人は使ってはいけない言葉です。なのに今や、彼らは「イスラエルと平和を築く必要がある」と言っているのです。「我々はイスラエル人と戦うことはできない。」「それは自らに問題、破壊、痛み、悲惨、そして死をもたらすだけだ。」彼らがそう言っているのです。さらに、付け加えると、シリア政権は、シリア国内のメディアに対し、イスラエルを敵と呼ばないように指示しました。シリアの公式放送では現在、「イスラエル」となっていて、「敵シオニスト」でも「占領者シオニスト」でもありません。

そうは言っても、皆さんに理解して欲しいのは...ところで、ぜひこれをシェアしてください。皆さん、「いいね!」や、コメント、フォロー、シェアが世界にもたらす違いは、皆さんが考える以上に大きいです。最後に私が言いたいのは、これらすべては、トランプ大統領の巨大な計画の一部であるということです。ロシアをイラン・中国枢軸から切り離し、中東に新たな現実を築いて、信じられないかもしれませんが、シリアとレバノンともアブラハム協定を結ぶ。非現実的に聞こえるのは分かっています。あり得ない話に聞こえます。まるで...誰が想像しましたか?しかし、思い出してください。エゼキエル書 38 章には、我々に襲い掛かる敵の中に、レバノンとシリアは記されていません。とても

興味深いです。だから、ウクライナとロシア、ウクライナとアメリカの危機を含め、私たちが目にすることは全て、クウェート、サウジアラビア、シリア、レバノンを、アブラハム協定に加え、そうすることで、イランの悪の枢軸を完全に破壊するという、壮大な計画と非常に密接に関係しているのです。驚異的です。

ヨナが言ったことを覚えていますか? 「もう四十日すると、ニネベは滅ぼされる。」 言うておきますが、「もう四十日すると、ガザとハマスは滅ぼされる。」 しかし、ガザの住民の反応がニネベの人々と同じになるかどうかは、わかりません。きっと彼らは悔い改めではないでしょう。ガザの住民は、ハマスを全面的に支持していて、彼らの多くは、私たちの人質を何人か拘束していて、私たちに引き渡そうとしません。ご存知のとおり、ナチスドイツでさえ、ナチスに協力しなかったドイツ人がいて、彼らはユダヤ人を匿い、実際にユダヤ人を助けたのです。ガザに、そんな人は誰もいません。全員が無実ではありません。皆がハマスに協力し、ハマスを尊敬し、愛し、慕っている。確かに、別の場所に彼らを送る以外、方法はありません。もはや、彼らがイスラエル南部にとって、実存的な脅威とはならない場所、彼らの殺意が、新たな10月7日をもたらすことのない場所へ。

このメッセージをできるだけ多くの人にシェアしてください。私たちの YouTube チャンネルを「いいね!」、登録、シェアしてください。シェア、シェア、シェアです。ありがとうございます。神の祝福がありますように。



アミール・ツアルファティ テレグラムチャンネル



ビホールド・イスラエル 日本語チャンネル

<https://www.youtube.com/@BeholdIsraelJapanese>